

2021年3月期 決算説明資料

2021年5月20日



株式会社 熊谷組



Agenda

1.ハイライト	P2
2.受注高① 実績と予想【単体】	P3
受注高② 推移【単体】	P4
受注高③ 土木(国内)【単体】	P5
受注高④ 建築(国内)【単体】	P6
3.損益計算書① 実績と予想【単体】	P7
損益計算書② 実績と予想【連結】	P8
損益計算書③ 営業外損益および特別損益の内訳	P9
4.完成工事高および完成工事総利益(率)(国内)【単体】	P10
5.完成工事高および完成工事総利益(率)【連結】	P11
6.四半期毎の完成工事高および完成工事総利益(率)の推移【単体】・【連結】	P12
7.販売費及び一般管理費、営業利益および親会社株主に帰属する四半期純利益の推移【連結】	P13
8.連結子会社の業績	P14
9.貸借対照表① 資産【連結】	P15
貸借対照表② 負債・純資産【連結】	P16
10.自己資本、自己資本比率およびROE【連結】	P17
11.配当金【連結】(通期ベース)	P18
12.有利子負債【連結】	P19
13.キャッシュ・フロー【連結】	P20
14.設備投資、減価償却費、研究開発費の推移【連結】	P21
15.住友林業との協業状況	P22
16.新型コロナウイルスの感染拡大による影響	P23

1.ハイライト

1 受注高減【単体】

当期の受注は新型コロナウイルス感染症の影響を織り込み減少計画であったが、予定していた大型案件の発注が翌期にずれ込んだことや海外工事の入札が進まなかったこと等により計画値にはやや届かず

2 売上高増加。利益率の改善もあり経常利益までは増益【連結】

完成工事高は5期連続増加
売上高の増加および利益率の改善により営業利益、経常利益増加
特別損失計上により最終利益は減益
配当は安定配当の観点から期首公表通り120円

3 2022.3期見通し

連結売上高は子会社の増収により微増
最終利益は特別損失無くなり増益見通し
配当は120円(配当性向30.1%)を予定

2.受注高① 実績と予想【単体】

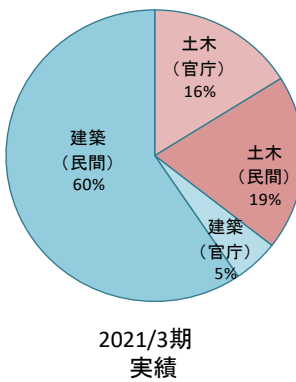
【単体】

				A.2020/3期 通期 実績	B.2021/3期 通期 期首計画	C.2021/3期 通期 実績	C-A 増減		C-B 増減	
								増減率		増減率
国 内	土 木	官 庁	575	650	454	▲ 122	-21.1%	▲ 196	-30.2%	
		民 間	348	400	547	199	57.1%	147	36.8%	
			924	1,050	1,001	77	8.4%	▲ 49	-4.7%	
	建 築	官 庁	305	400	140	▲ 165	-54.1%	▲ 260	-65.0%	
		民 間	1,992	1,500	1,674	▲ 318	-16.0%	174	11.6%	
			2,297	1,900	1,814	▲ 483	-21.0%	▲ 86	-4.5%	
			3,221	2,950	2,815	▲ 405	-12.6%	▲ 135	-4.6%	
	海 外		29	60	18	▲ 11	-36.4%	▲ 42	-69.3%	
受注高			3,250	3,010	2,834	▲ 416	-12.8%	▲ 176	-5.9%	

(単位: 億円)

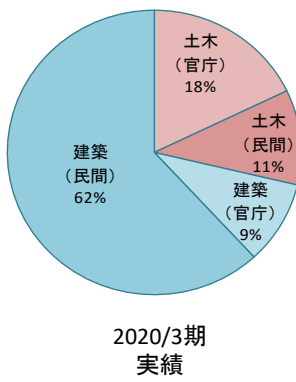
D.2022/3期 通期 次期計画	D-C 増減	
		増減率
710	256	56.4%
390	▲ 157	-28.7%
1,100	99	9.9%
300	160	114.6%
1,900	226	13.5%
2,200	386	21.3%
3,300	485	17.2%
50	32	171.3%
3,350	516	18.2%

(国内受注高官民構成)



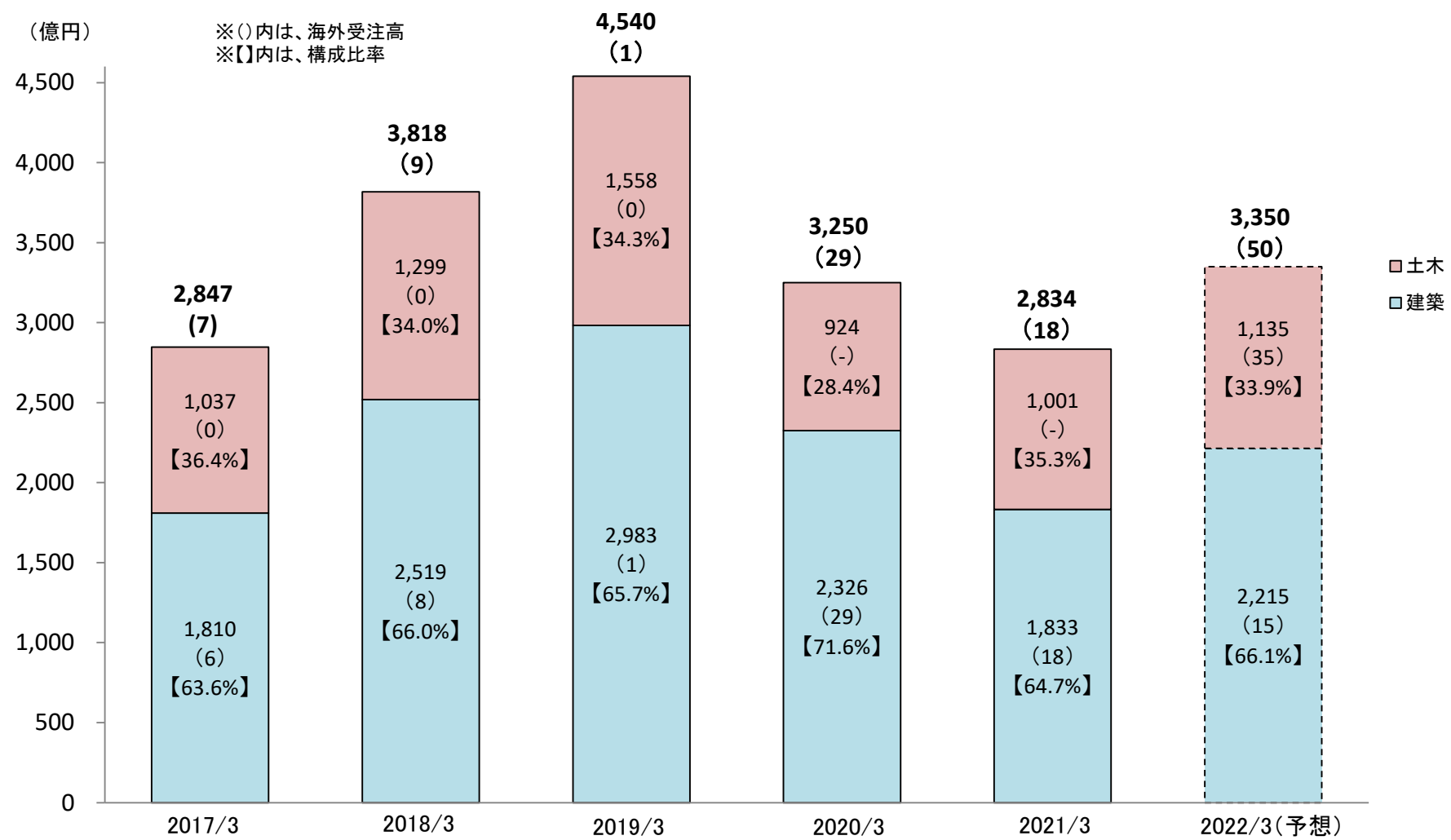
【当期に受注した主な工事】

土建	官民	発注者	工事名	所在地	完成時期
土木	民間	JFEエンジニアリング株式会社	敦賀火力発電所2号機 木質バイオマス受払・貯蔵設備設置工事	福井県	2024/4
土木	官庁	国土交通省	一般国道452号 芦別市 鏡トンネル工事	北海道	2025/3
土木	民間	関西電力株式会社	多奈川第二発電所 発電設備他除却工事およびこれに伴う廃材引取	大阪府	2023/4
土木	民間	東京発電株式会社	栃本発電所導水路新設工事・栃本発電所導水路新設関連除去工事	埼玉県	2024/3
建築	民間	三井不動産レジデンシャル株式会社、野村不動産株式会社、三菱地所レジデンス株式会社、伊藤忠都市開発株式会社、東方地所株式会社、株式会社富士見地所、袖ヶ浦興業株式会社	(仮称) 幕張新都心若葉住宅地区計画(B-3 街区)	千葉県	2024/2
建築	民間	日本電産株式会社	日本電産株式会社 向日町プロジェクトC棟建築工事(仮称)	京都府	2022/6
建築	民間	日鉄興和不動産株式会社・三菱地所レジデンス株式会社	(仮称) 羽沢横浜国大駅前A地区 開発計画	神奈川県	2024/1
建築	民間	JFEエンジニアリング株式会社	福山市次期ごみ処理施設整備・運営事業のうち土木建築工事	広島県	2024/7



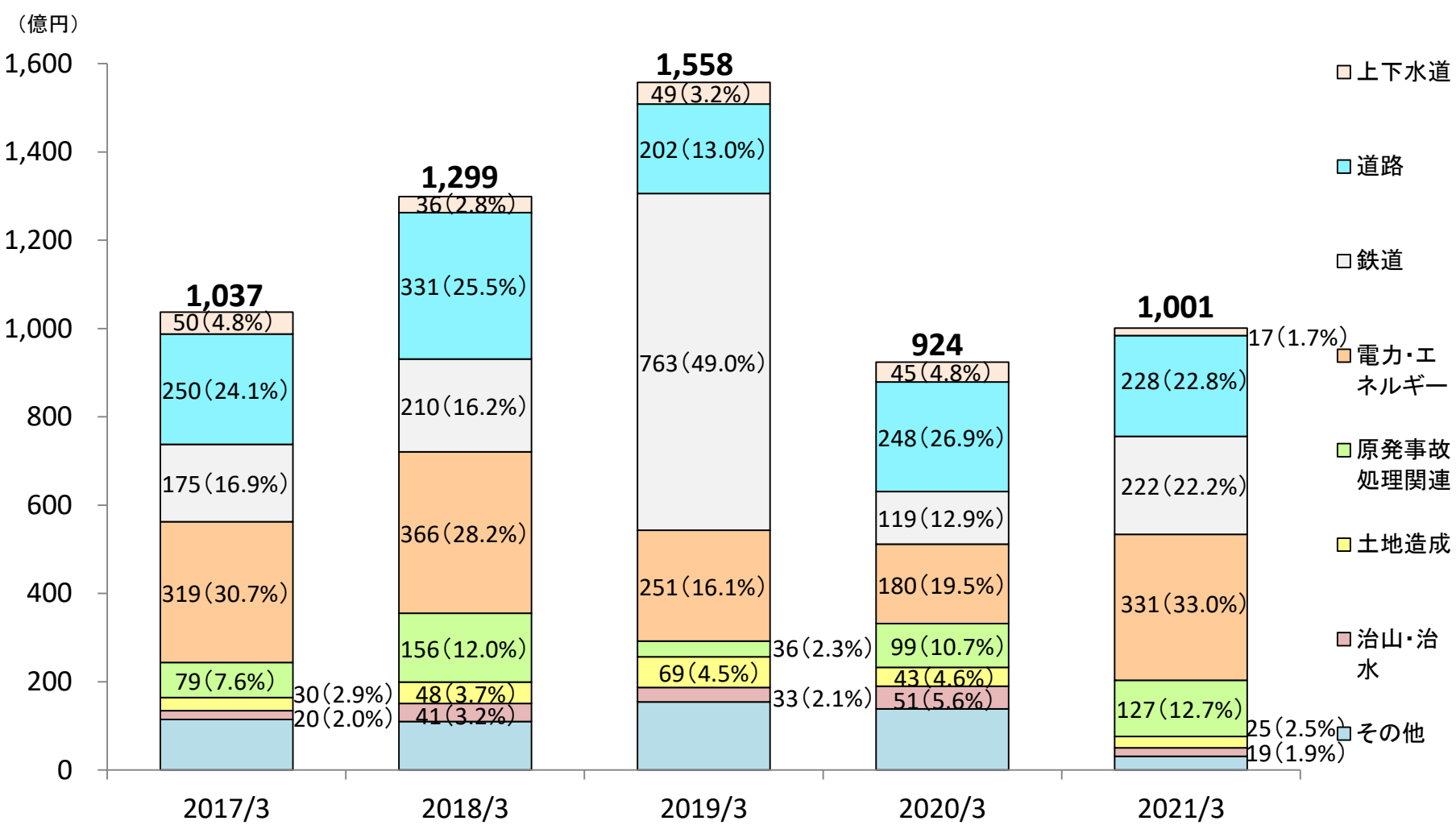
2.受注高② 推移【単体】

- ・ 発注が翌期に期ズレした大型案件があり計画値にはやや届かず
- ・ 2022年3月期は、上記案件の影響もあり増加見通し



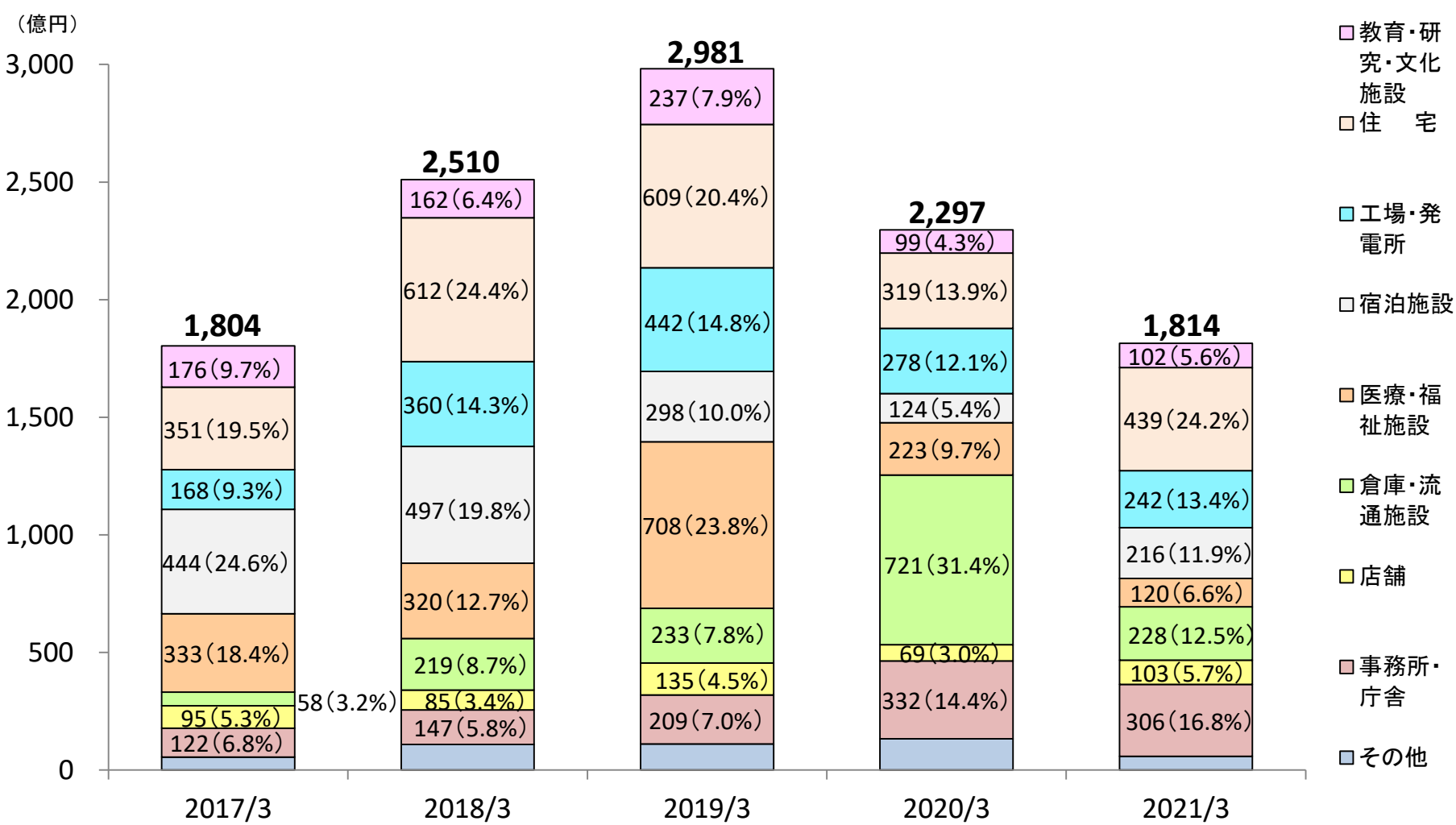
2.受注高③ 土木(国内)【単体】

・ 大型工事の受注もあり電力・エネルギー分野が増加



2.受注高④ 建築(国内)【単体】

・ 倉庫・物流施設分野が反動減となる一方、住宅分野が伸びる



3.損益計算書① 実績と予想【単体】

【単体】

(単位:億円)

			A.2020/3期		B.2021/3期		C.2021/3期		C-A			C-B			D.2022/3期		D-C		
			通期 実績		通期 期首計画		通期 実績		増減			増減			通期 次期計画		増減		
			利益率		利益率		利益率		増減率			増減率			利益率		増減率		
	国内	土木	1,222		1,150		1,214		▲ 8	-0.6%	64	5.6%	1,050		▲ 164	-13.5%			
		建築	2,295		2,290		2,369		74	3.2%	79	3.5%	2,370		1	0.0%			
			3,517		3,440		3,584		67	1.9%	144	4.2%	3,420		▲ 164	-4.6%			
	海外	5		20		18		14	275.5%	▲ 2	-7.5%	20		2	8.1%				
完成工事高			3,522		3,460		3,602		80	2.3%	142	4.1%	3,440		▲ 162	-4.5%			
	国内	土木	133	10.9%	125	10.9%	137	11.3%	5	0.4%	12	0.4%	118	11.2%	▲ 19	-0.1%			
		建築	219	9.5%	227	9.9%	238	10.0%	19	0.5%	11	0.1%	250	10.5%	12	0.5%			
			352	10.0%	352	10.2%	375	10.5%	23	0.5%	23	0.3%	368	10.8%	▲ 7	0.3%			
	海外	1	26.0%	1	5.0%	1	5.0%	▲ 0	-21.0%	▲ 0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%				
完成工事総利益			353	10.0%	353	10.2%	376	10.4%	23	6.5%	23	6.5%	369	10.7%	▲ 7	-1.9%	0.3%		
一般管理費		人件費	73		74		75		3		1		72		▲ 3				
		物件費	78		76		76		▲ 2		0		84		8				
			151		150		152		1		2		156		4				
営業利益			202	5.7%	203	5.9%	224	6.2%	22	10.9%	21	10.6%	213	6.2%	▲ 11	-5.1%	0.0%		
営業外収益			8		14		16		8		2		16		▲ 0				
営業外費用			4		3		5		1		2		3		▲ 2				
経常利益			207	5.9%	214	6.2%	235	6.5%	29	13.8%	21	10.0%	226	6.6%	▲ 9	-4.0%	0.1%		
特別利益			7		0		1		▲ 6		1		0		▲ 1				
特別損失			6		0		22		16		22		0		▲ 22				
税引前当期純利益			209		214		215		6	3.0%	1	0.4%	226		11	5.2%			
法人税、住民税及び事業税			45		45		51		6		6		65		14				
法人税等調整額			16		21		13		▲ 2		▲ 8		3		▲ 10				
当期純利益			148	4.2%	148	4.3%	150	4.2%	2	1.5%	2	1.7%	158	4.6%	8	5.0%	0.4%		

3.損益計算書② 実績と予想【連結】

【連結】

(単位:億円)

	A.2020/3期			B.2021/3期			C.2021/3期			C-A				C-B				D.2022/3期			D-C			
	通期 実績			通期 期首計画			通期 実績			増減			増減率	増減			増減率	通期 次期計画			増減			増減率
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等		連結	単体	子会社等		連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	
完成工事高	4,362	3,522	839	4,380	3,460	920	4,502	3,602	900	141	80	61	3.2%	122	142	▲ 20	2.8%	4,510	3,440	1,070	8	▲ 162	170	0.2%
完成工事総利益	455	353	102	456	353	103	481	376	105	26	23	3		25	23	2		478	369	109	▲ 3	▲ 7	4	
(利益率)	10.4%	10.0%	12.1%	10.4%	10.2%	11.2%	10.7%	10.4%	11.7%	0.3%	0.4%	-0.4%		0.3%	0.2%	0.5%		10.6%	10.7%	10.2%	-0.1%	0.3%	-1.5%	
一般管理費	201	151	50	201	150	51	200	152	49	▲ 0	1	▲ 1		▲ 1	2	▲ 3		208	156	52	8	4	3	
営業利益	254	202	52	255	203	52	281	224	56	26	22	4	10.3%	26	21	4	10.1%	270	213	57	▲ 11	▲ 11	1	-3.8%
(利益率)	5.8%	5.7%	6.2%	5.8%	5.9%	5.7%	6.2%	6.2%	6.2%	0.4%	0.5%	0.0%		0.4%	0.3%	0.5%		6.0%	6.2%	5.3%	-0.2%	0.0%	-0.9%	
営業外収益	7	8	▲ 1	6	14	▲ 8	9	16	▲ 7	2	8	▲ 6		3	2	1		7	16	▲ 9	▲ 2	▲ 0	▲ 2	
営業外費用	4	4	0	3	3	0	6	5	0	1	1	0		3	2	0		3	3	0	▲ 3	▲ 2	▲ 0	
経常利益	257	207	50	258	214	44	284	235	49	27	29	▲ 2	10.4%	26	21	4	10.1%	274	226	48	▲ 10	▲ 9	▲ 1	-3.5%
(利益率)	5.9%	5.9%	6.0%	5.9%	6.2%	4.8%	6.3%	6.5%	5.4%	0.4%	0.6%	-0.6%		0.4%	0.3%	0.6%		6.1%	6.6%	4.5%	-0.2%	0.1%	-0.9%	
特別利益	21	7	13	0	0	0	1	1	0	▲ 19	▲ 6	▲ 13		1	1	0		0	0	0	▲ 1	▲ 1	▲ 0	
特別損失	7	6	2	0	0	0	24	22	3	17	16	1		24	22	3		1	0	1	▲ 23	▲ 22	▲ 2	
税金等調整前当期純利益	271	209	62	258	214	44	261	215	46	▲ 10	6	▲ 16	-3.6%	3	1	2	1.1%	273	226	47	12	11	1	4.6%
法人税、住民税及び事業税	62	45	17	61	45	16	66	51	15	4	6	▲ 2		5	6	▲ 1		82	65	17	16	14	2	
法人税等調整額	14	16	▲ 1	22	21	1	15	13	2	1	▲ 2	3		▲ 7	▲ 8	1		5	3	2	▲ 10	▲ 10	▲ 0	
親会社株主に帰属する当期純利益	194	148	46	175	148	27	179	150	29	▲ 15	2	▲ 17	-7.8%	4	2	2	2.4%	186	158	28	7	8	▲ 1	3.8%
(利益率)	4.5%	4.2%	5.5%	4.0%	4.3%	2.9%	4.0%	4.2%	3.2%	-0.5%	0.0%	-2.3%		0.0%	-0.1%	0.3%		4.1%	4.6%	2.6%	0.1%	0.4%	-0.6%	

【連結子会社 7社】

(株)カィアート、テクノス(株)、ケーアンドイー(株)、(株)ファテック、テクノスペース・クリエイツ(株)、(株)テクニカルサポート、華熊營造股份有限公司（台湾）

【持分法適用会社 3社】

笹島建設(株)、共栄機械工事(株)、(株)前田工務店

3.損益計算書③ 営業外損益および特別損益の内訳

営業外損益の状況(連結)

(単位: 億円)

A.2020/3期 通期 実績				B.2021/3期 通期 実績				B-A 増減		
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	
受取利息配当金	3.7	6.8	▲ 3.1	4.1	13.9	▲ 9.8	0.4	7.0	▲ 6.7	
持分法による投資利益	2.0	-	2.0	2.3	-	2.3	0.3	-	0.3	
その他	1.3	1.7	▲ 0.4	2.7	2.6	0.1	1.4	0.9	0.5	
営業外収益 計	7.0	8.5	▲ 1.4	9.1	16.4	▲ 7.4	2.0	8.0	▲ 5.9	
支払利息	1.9	1.8	0.1	1.9	1.9	0.0	0.0	0.1	▲ 0.0	
シンジケートローン手数料	0.3	0.3	-	2.1	2.1	-	1.8	1.8	-	
株式交付費償却	0.5	0.5	-	0.3	0.3	-	▲ 0.2	▲ 0.2	-	
その他	1.5	1.4	0.2	1.4	1.2	0.2	▲ 0.1	▲ 0.2	0.1	
営業外費用 計	4.3	4.0	0.2	5.7	5.5	0.3	1.5	1.5	0.0	

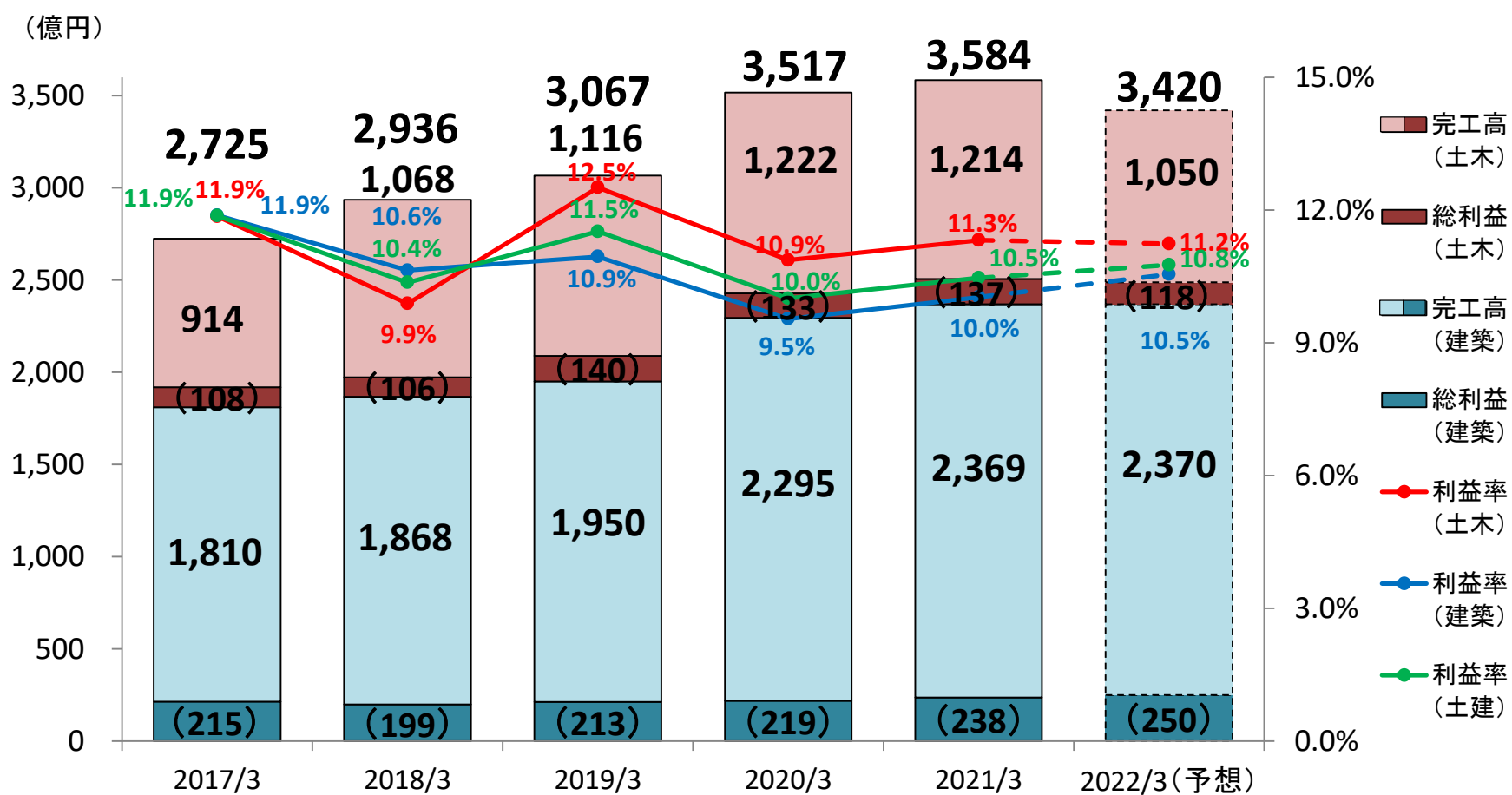
特別損益の状況(連結)

(単位: 億円)

A.2020/3期 通期 実績				B.2021/3期 通期 実績				B-A 増減		
	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	連結	単体	子会社等	
会員権売却益	7.3	7.3	-	0.0	0.0	-	▲ 7.3	▲ 7.3	-	
受取和解金	-	-	-	1.0	1.0	-	1.0	1.0	-	
独占禁止法関連損失引当金戻入額	13.1	-	13.1	-	-	-	▲ 13.1	-	▲ 13.1	
その他	0.3	-	0.3	0.4	0.2	0.2	0.1	0.2	▲ 0.1	
特別利益 計	20.7	7.3	13.4	1.4	1.2	0.2	▲ 19.3	▲ 6.1	▲ 13.2	
損害賠償金	1.4	1.4	-	2.4	1.6	0.8	1.0	0.2	0.8	
感染症対策費用	0.1	0.0	0.0	2.7	2.2	0.5	2.6	2.2	0.5	
偶発損失引当金繰入額	2.7	2.7	-	12.8	12.8	0.0	10.2	10.1	0.0	
債権譲渡損	-	-	-	4.6	4.6	-	4.6	4.6	-	
その他	3.1	1.6	1.5	2.0	0.6	1.4	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 0.1	
特別損失 計	7.2	5.6	1.5	24.5	21.8	2.7	17.3	16.2	1.1	

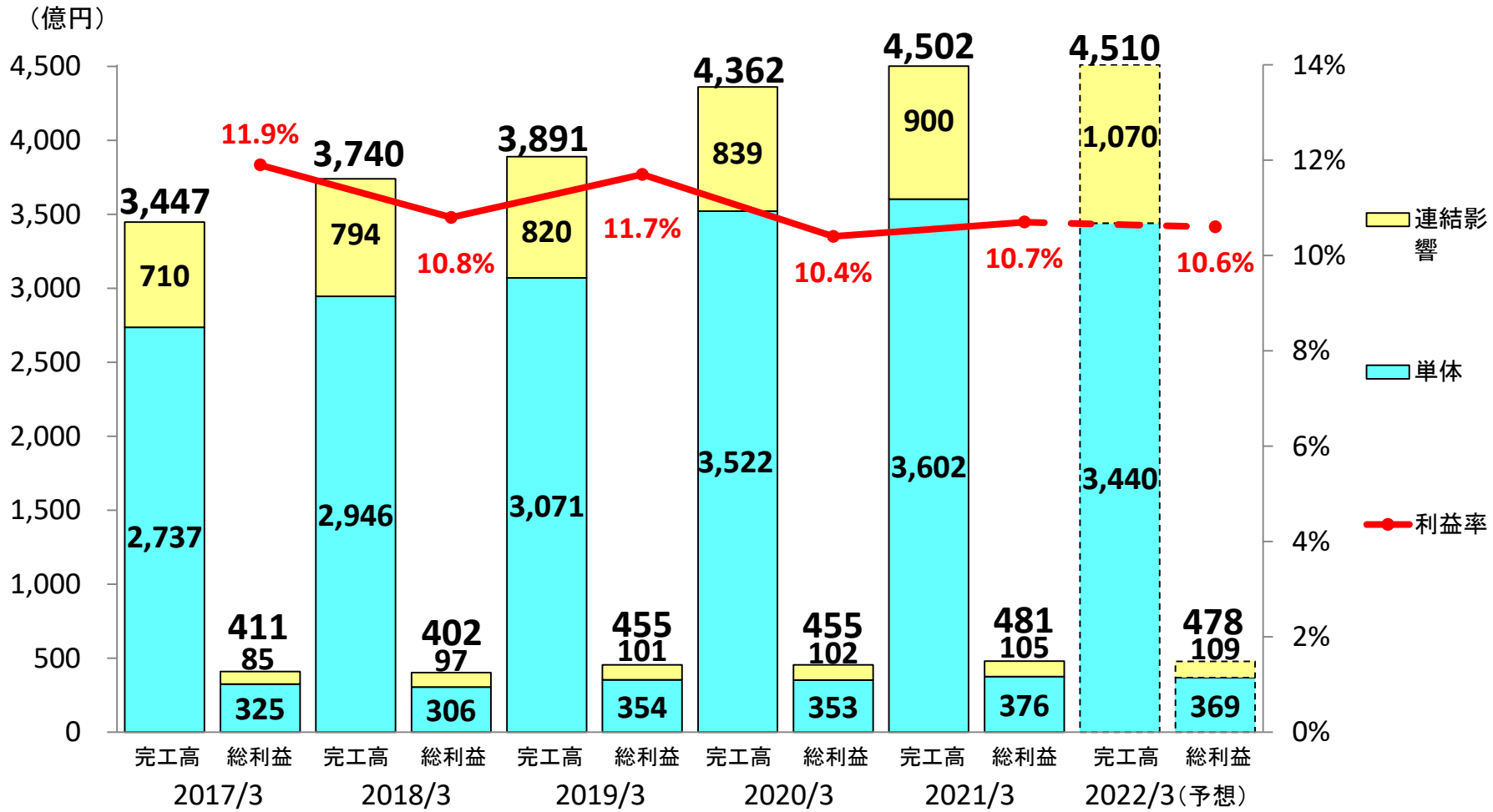
4.完成工事高および完成工事総利益(率)(国内)【単体】

- 完成工事高は5期連続で増加し、利益率も前期より改善
- 2022年3月期は、土木は手持ち工事の減少もあり減収見通し、建築は売上高は当期とほぼ同水準、利益率は改善見通し



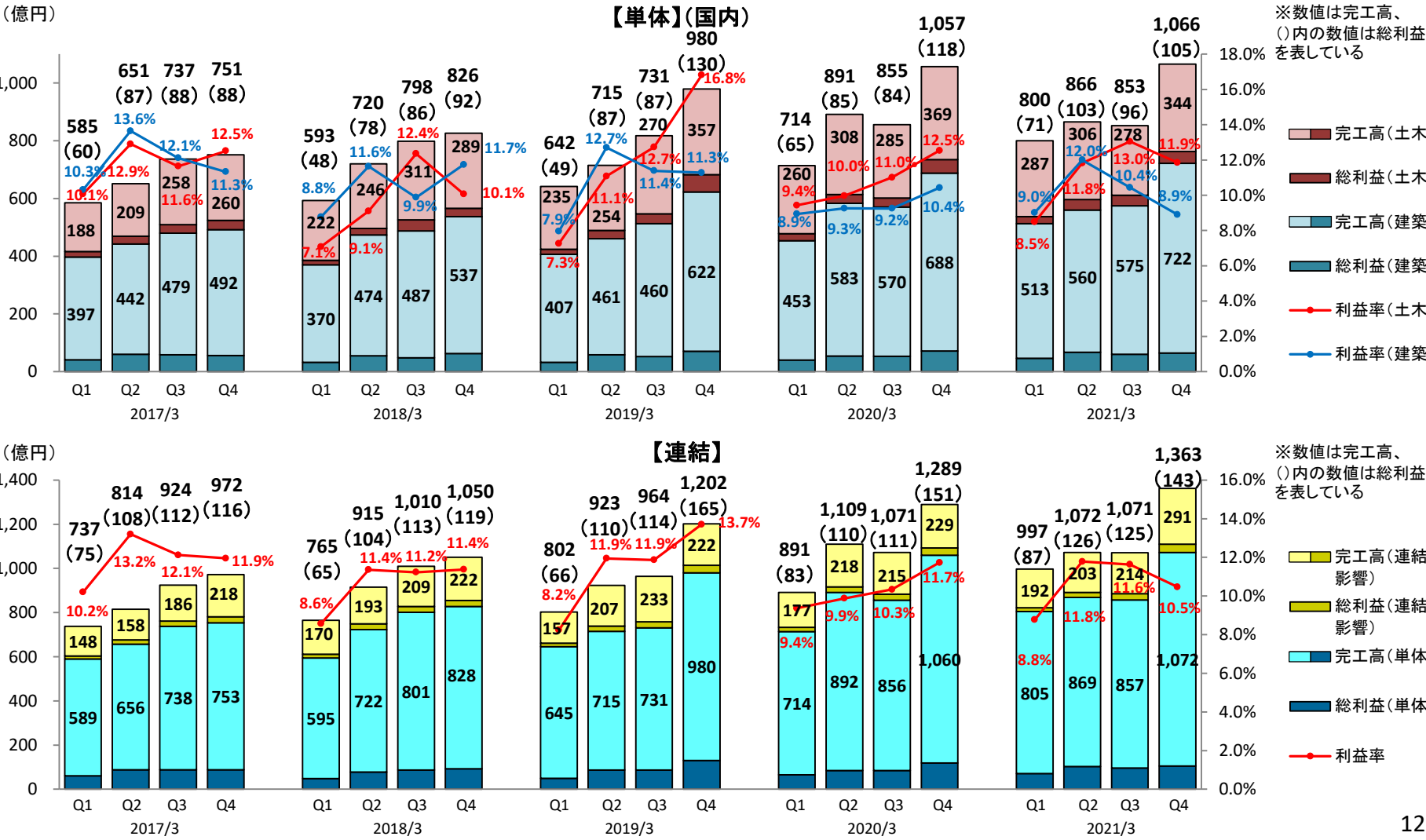
5.完成工事高および完成工事総利益(率)【連結】

- 単体、子会社ともに増収となり完成工事高は5期連続増加
- 増収および単体の利益率改善により利益額も増加
- 2022年3月期は当期とほぼ同水準の見通し

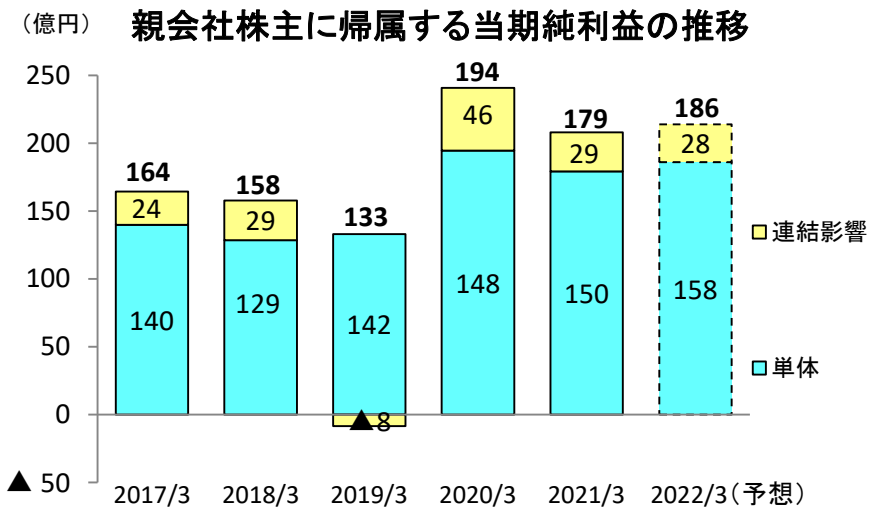
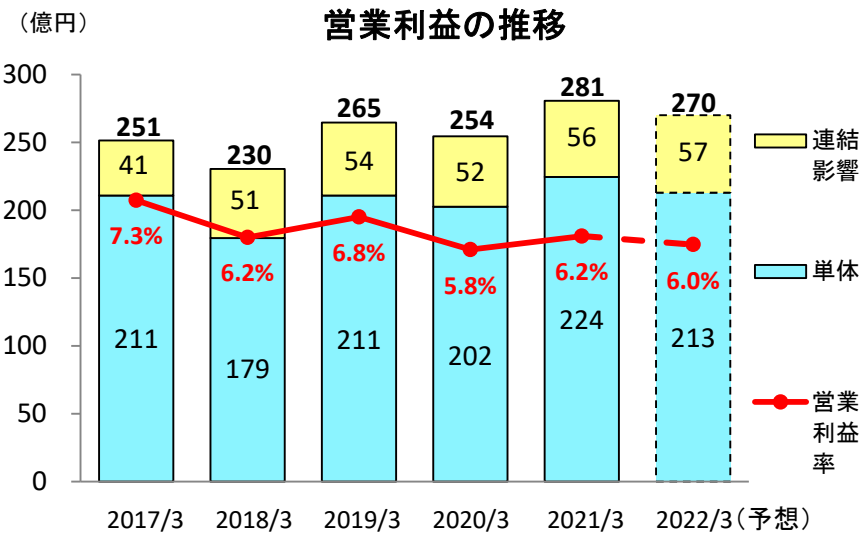
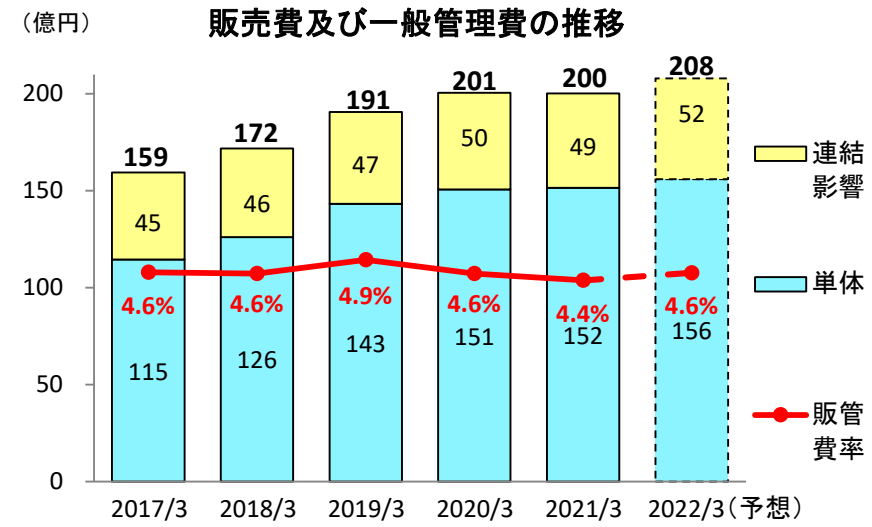


6.四半期毎の完成工事高および完成工事総利益(率)の推移【単体】・【連結】

・ 不採算案件の影響もあり、利益率は第4四半期低下したものの、売上高を大きく伸ばし粗利益額を確保



7.販売費及び一般管理費、営業利益および親会社株主に帰属する当期純利益の推移【連結】



8.連結子会社の業績

・ガイアートと華熊が増収、テクノスとケーアンドイーがコロナウィルスの影響もあり減収

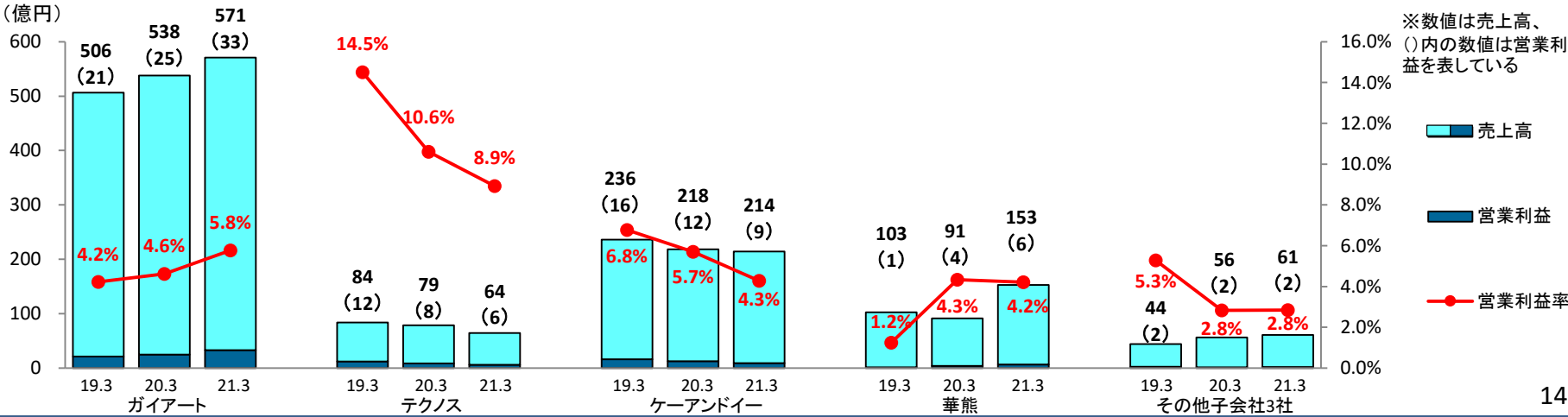
連結子会社の業績

(単位:億円)

	株式会社ガイアート			テクノス株式会社			ケーアンドイー株式会社		
	19.3期	20.3期	21.3期	19.3期	20.3期	21.3期	19.3期	20.3期	21.3期
売上高	506	538	571	84	79	64	236	218	214
営業利益	21	25	33	12	8	6	16	12	9
経常利益	21	25	33	12	8	6	16	12	9
当期純利益	▲ 25	29	22	9	6	4	11	9	6

	華熊營造股份有限公司(台湾)			その他子会社3社		
	19.3期	20.3期	21.3期	19.3期	20.3期	21.3期
売上高	103	91	153	44	56	61
営業利益	1	4	6	2	2	2
経常利益	1	4	7	2	2	2
当期純利益	1	3	5	2	1	1

※ グループ間売上相殺等の連結調整を行う前の数値です。



9.貸借対照表① 資産【連結】

【連結貸借対照表】(資産)

(単位:億円)

	A.2020/3期			B.2021/3期			B-A		
	連 結	単 体	子会社等	連 結	単 体	子会社等	連 結	単 体	子会社等
現金預金	752	544	207	713	518	196	▲ 38	▲ 27	▲ 12
受取手形・完成工事未収入金等	1,906	1,620	286	1,972	1,653	319	65	32	33
未成工事支出金	79	67	12	65	54	10	▲ 14	▲ 12	▲ 2
未収入金	298	311	▲ 13	295	295	0	▲ 4	▲ 17	13
その他	74	83	▲ 9	76	74	2	2	▲ 9	11
貸倒引当金	▲ 2	▲ 2	▲ 0	▲ 2	▲ 2	▲ 0	▲ 0	▲ 0	▲ 0
流動資産合計	3,107	2,624	483	3,118	2,591	527	11	▲ 33	44
建物及び構築物	75	37	38	75	36	39	0	▲ 2	2
土地	148	118	30	151	122	29	3	4	▲ 1
その他	31	10	21	31	12	18	0	3	▲ 3
有形固定資産合計	253	165	88	257	170	86	3	5	▲ 2
無形固定資産合計	5	4	1	6	4	1	0	0	0
投資有価証券・関係会社株式	229	267	▲ 38	297	333	▲ 36	68	66	2
その他	156	97	59	121	68	53	▲ 35	▲ 30	▲ 6
貸倒引当金	▲ 2	▲ 0	▲ 2	▲ 2	▲ 0	▲ 2	0	0	0
投資等合計	383	364	18	416	401	15	33	37	▲ 4
固定資産合計	641	534	108	678	576	102	37	42	▲ 5
株式交付費	0	0	-	-	-	-	▲ 0	▲ 0	-
繰延資産合計	0	0	-	-	-	-	▲ 0	▲ 0	-
資産合計	3,748	3,158	591	3,796	3,167	629	47	9	39

9.貸借対照表② 負債・純資産【連結】

【連結貸借対照表】(負債・純資産)									
	A.2020/3期			B.2021/3期			B-A		
	連 結	単 体	子会社等	連 結	単 体	子会社等	連 結	単 体	子会社等
支払手形・工事未払金・電子記録債務	1,261	1,081	180	1,220	1,028	192	▲ 40	▲ 53	12
短期借入金	41	39	2	42	39	2	1	1	▲ 0
未払法人税等	31	27	4	38	35	4	7	8	▲ 1
未成工事受入金	199	174	25	119	99	20	▲ 80	▲ 75	▲ 5
預り金	295	275	20	346	333	13	51	58	▲ 7
偶発損失引当金	76	76	0	15	15	0	▲ 61	▲ 61	0
賞与引当金	37	22	15	43	28	15	6	6	▲ 0
その他	76	64	13	83	60	22	6	▲ 3	10
流動負債合計	2,016	1,757	259	1,906	1,638	268	▲ 110	▲ 119	10
長期借入金	82	82	0	77	77	-	▲ 5	▲ 4	▲ 0
退職給付に係る負債/退職給付引当金	164	132	32	166	136	30	2	4	▲ 2
その他	6	2	4	8	2	5	1	0	1
固定負債合計	252	216	36	251	216	36	▲ 1	▲ 0	▲ 1
負債合計	2,268	1,973	295	2,157	1,854	304	▲ 111	▲ 120	9
株主資本	1,472	1,176	296	1,595	1,271	325	123	94	29
その他の包括利益累計額	8	8	0	43	42	1	35	34	1
純資産合計	1,480	1,184	296	1,638	1,313	325	158	128	30
負債及び純資産合計	3,748	3,158	591	3,796	3,167	629	47	9	39
(自己資本比率)	39.5%	37.5%	50.1%	43.2%	41.5%	51.7%	+3.7%	+4.0%	+1.6%

10.自己資本、自己資本比率およびROE【連結】

- ・利益の積み上げにより、自己資本比率は40%を超える
- ・ROEは10%以上で推移

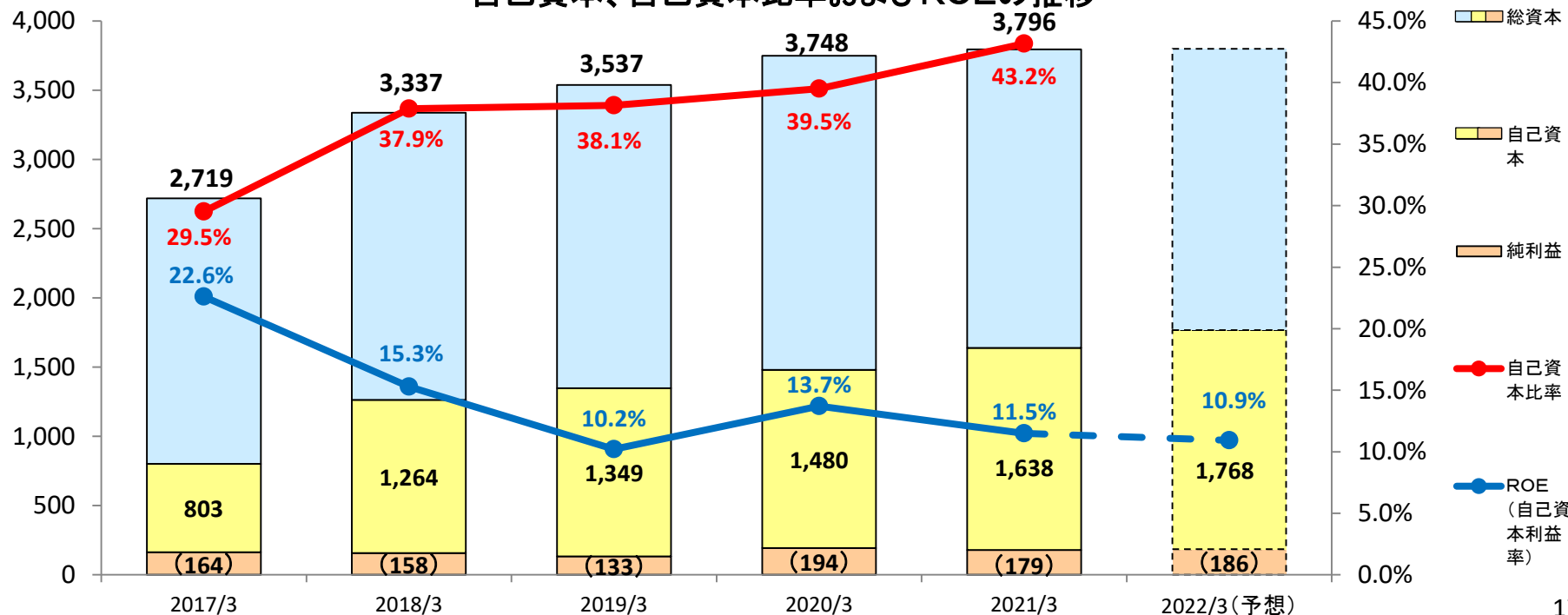
自己資本、自己資本比率およびROEの状況

(単位:億円)

	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3(予想)
自己資本	803	1,264	1,349	1,480	1,638	1,768
総資本	2,719	3,337	3,537	3,748	3,796	-
自己資本比率	29.5%	37.9%	38.1%	39.5%	43.2%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	164	158	133	194	179	186
ROE(自己資本利益率)	22.6%	15.3%	10.2%	13.7%	11.5%	10.9%

(億円)

自己資本、自己資本比率およびROEの推移



11. 配当金【連結】

- ・ 当期120円の配当を実施し、過去3期の平均配当性向は31%超
- ・ 2022年3月期は配当性向30%より120円を予定

配当金の状況

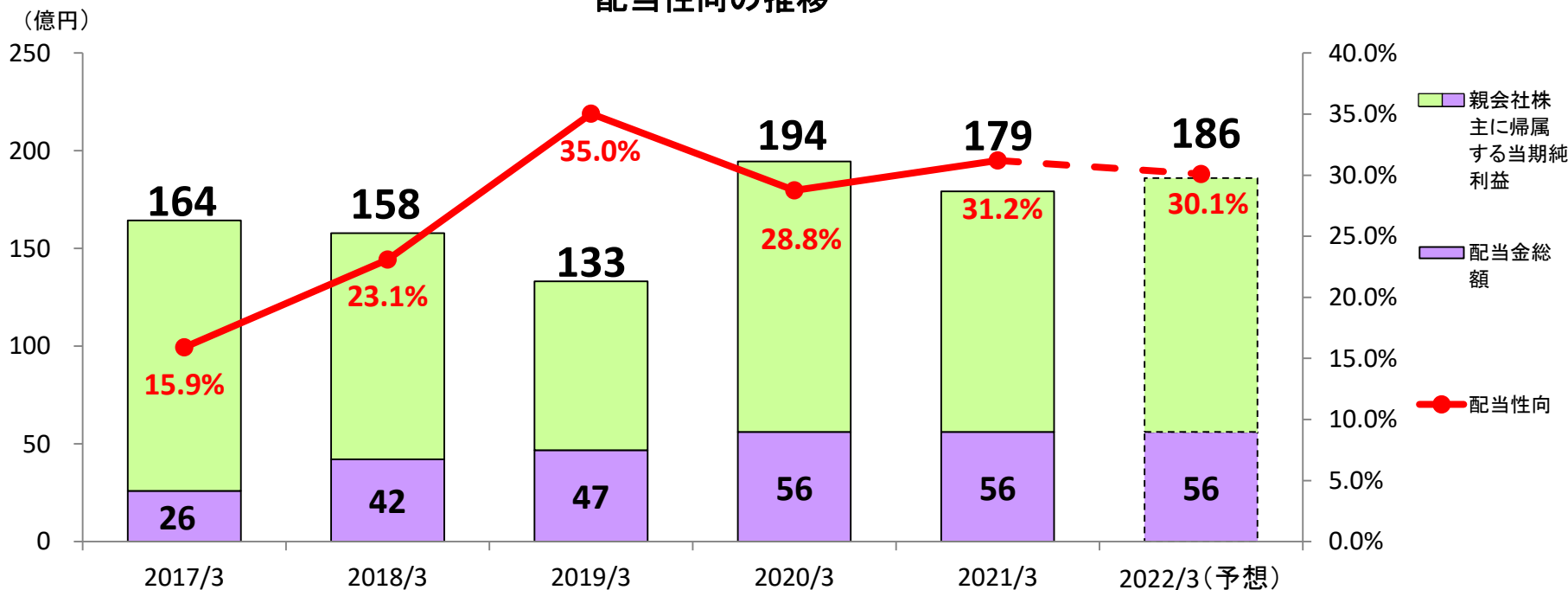
(単位: 億円)

	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3(予想)
発行済株式数	377,544,607株	46,805,660株	46,805,660株	46,805,660株	46,805,660株	46,805,660株
自己株式数	▲3,097,013株	▲22,471株	▲36,826株	▲45,563株	▲52,116株	▲52,116株
1株当たり配当額	7.00円	90.00円	100.00円	120.00円	120.00円	120.00円
配当金総額	26	42	47	56	56	56
親会社株主に帰属する当期純利益	164	158	133	194	179	186
1株当たり当期純利益	43.99円	389.63円	285.49円	417.35円	384.69円	399.17円
配当性向	15.9%	23.1%	35.0%	28.8%	31.2%	30.1%

※1 2017年10月1日に普通株式10株につき1株の割合で併合しております。

※2 配当性向は、「1株当たり配当額÷1株当たり当期純利益」で算出しております。

配当性向の推移



12.有利子負債【連結】

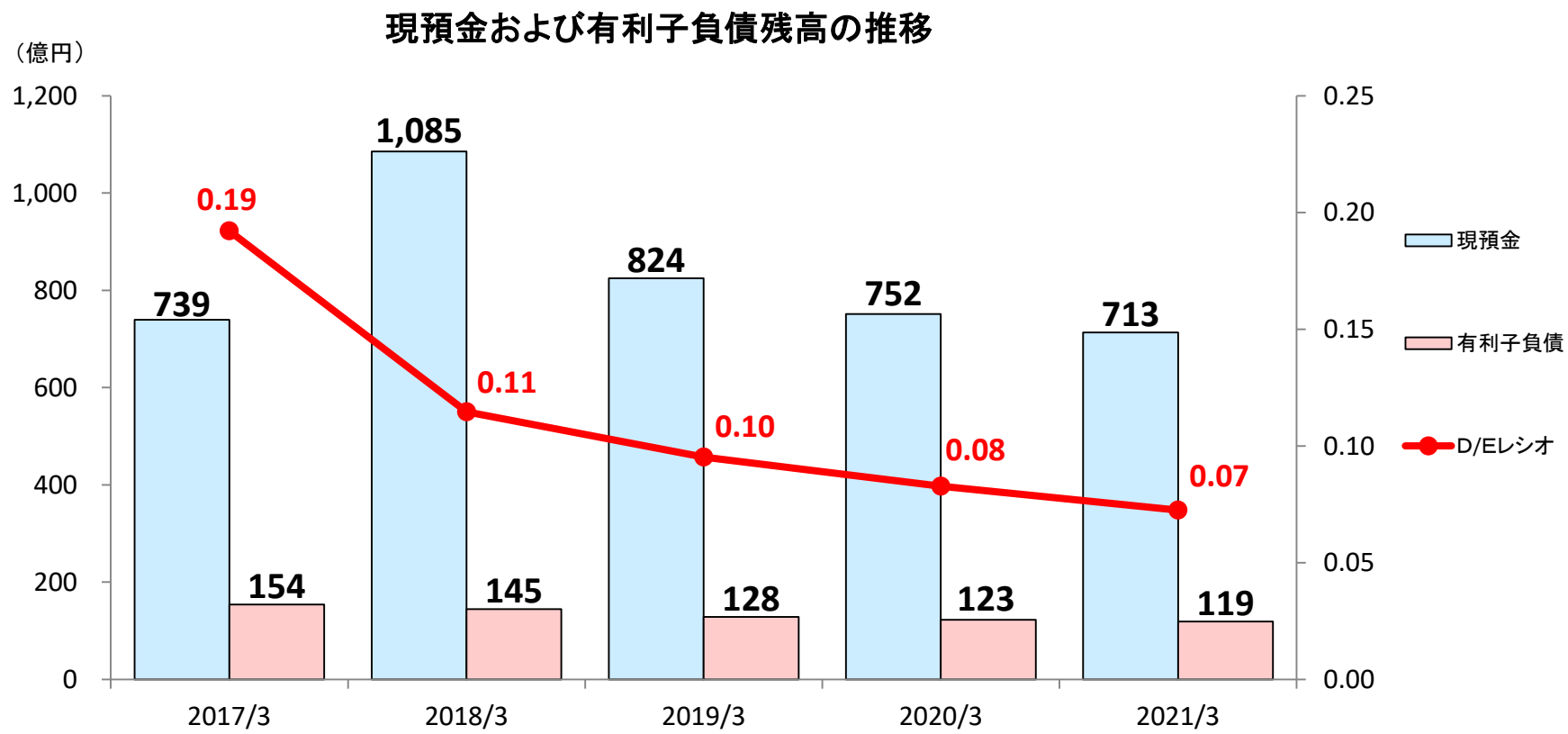
・ 自己資本の増加および有利子負債の圧縮によりD/Eレシオ低下

有利子負債の推移

(単位:億円)

	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3
有利子負債残高	154	145	128	123	119
D/Eレシオ	0.19	0.11	0.10	0.08	0.07

※D/Eレシオ
有利子負債÷自己資本
企業の財務健全性を見る指標のひとつであり、数値が低いほど財務内容が安定している。



13.キャッシュ・フロー【連結】

- 税金等調整前当期純利益は261億円となるも、売上債権の増加等により営業活動によるCFは66億円

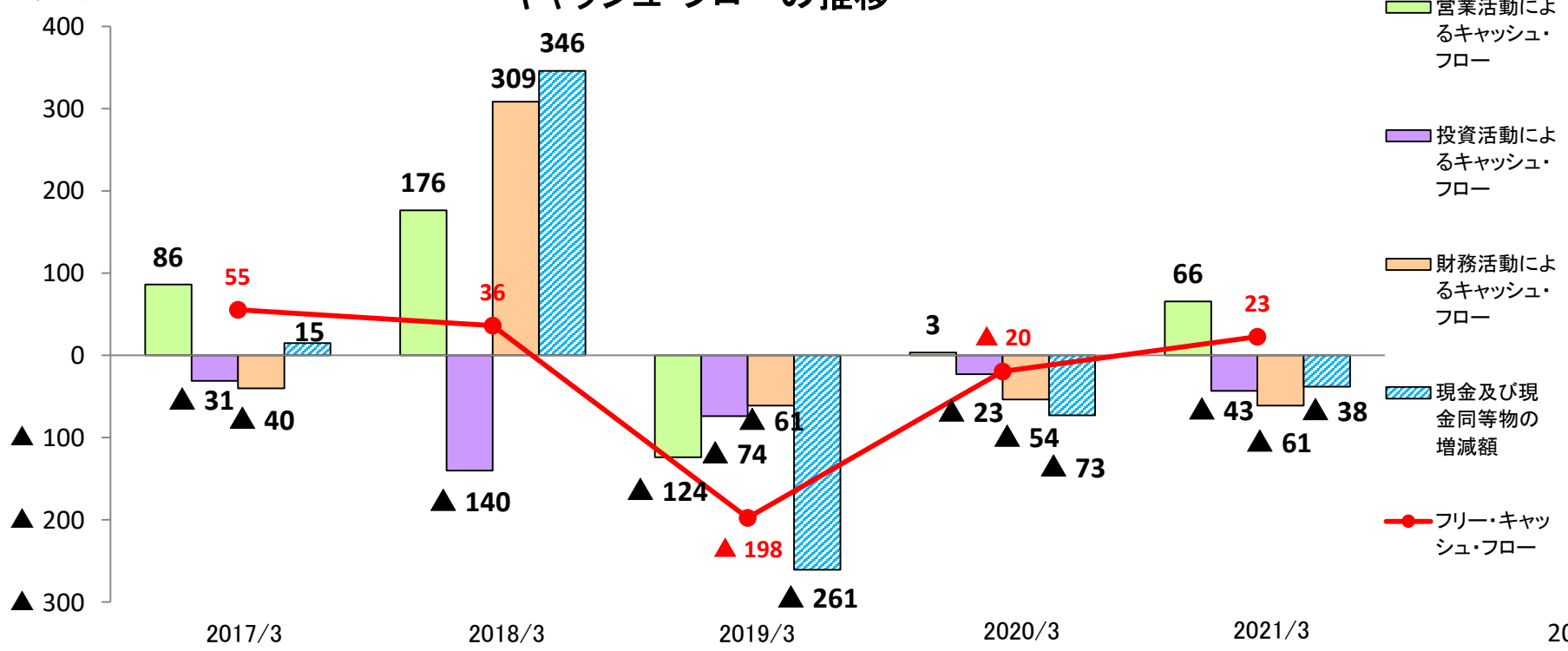
キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	86	176	▲ 124	3	66
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 31	▲ 140	▲ 74	▲ 23	▲ 43
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 40	309	▲ 61	▲ 54	▲ 61
現金及び現金同等物の増減額	15	346	▲ 261	▲ 73	▲ 38

(億円)

キャッシュ・フローの推移

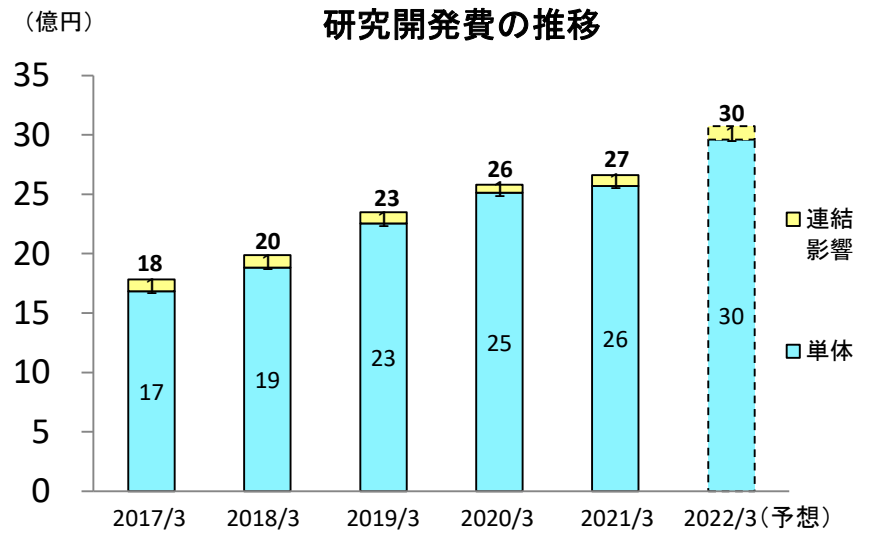
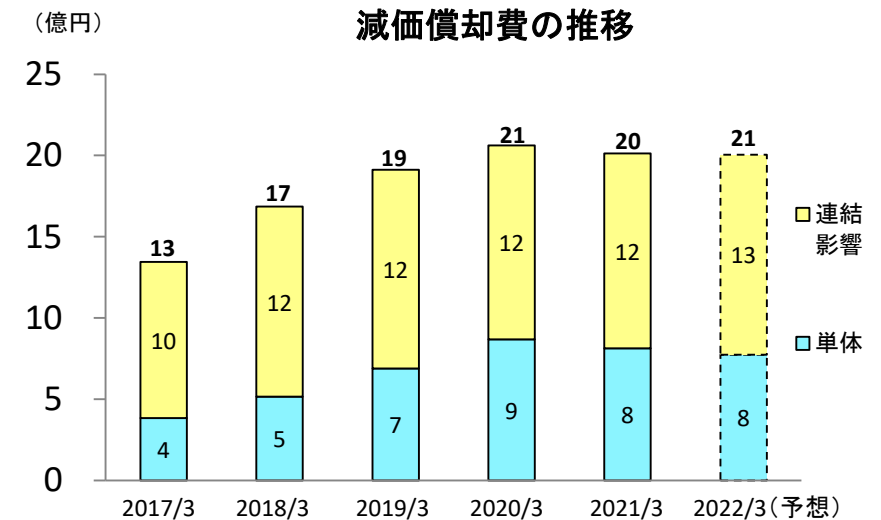
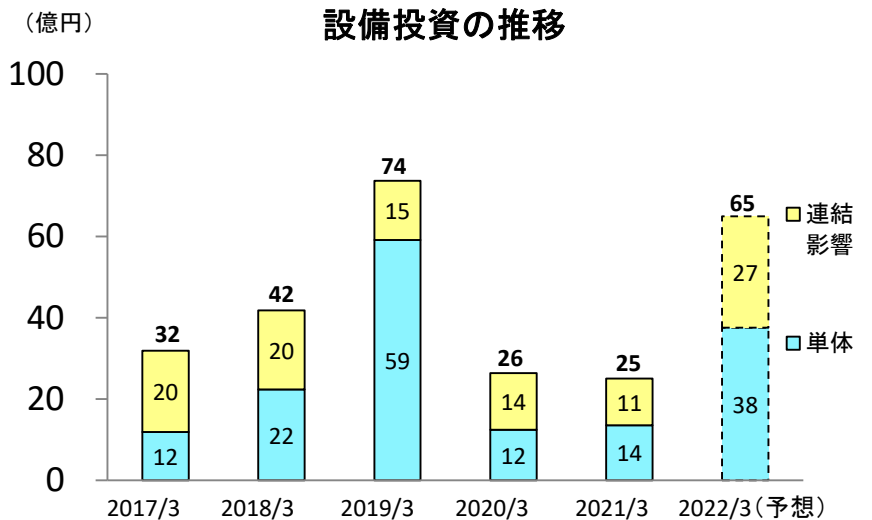


14.設備投資、減価償却費、研究開発費の推移【連結】

設備投資等の状況(連結) (単位:億円)

	2017/3	2018/3	2019/3
設備投資	32	42	74
減価償却費	13	17	19
研究開発費	18	20	23

	2020/3	2021/3	2022/3(予想)
設備投資	26	25	65
減価償却費	21	20	21
研究開発費	26	27	30



15.住友林業との協業状況

- ・両社で中大規模木造建築ブランド「with TREE」を立ち上げるなど順調に協業を推進中

協業分野

現況(～2021.3)

当面の目標(2021.4～)

木化・緑化関連建設事業

- 中大規模木造建築ブランド「with TREE」の立ち上げ
- 野村不動産発注の中高層オフィスビル「H¹O外苑前」を受注
- 緑化提案を取り入れた複数の大型案件の受注
- 耐火木材とZEB化を取り入れた当社福井本店の建替えを実施中 etc

- 「with TREE」のブランドイメージの確立・浸透
- 中大規模木造建築案件の受注拡大
- 緑化提案による大型案件の受注拡大
- 環境不動産への取組・受注 etc

再生可能エネルギー事業

- 木質バイオマス発電の事業化を推進中
- 風力発電事業にも取組中 etc

- 木質バイオマス発電の共同事業化開始
- 大型風力発電事業への参画 etc

海外事業

- アジア地域での不動産開発事業への参画に向け、シンガポールに「SFKG社」を設立
- インドネシアでプロジェクトを推進中
- タイでの住友林業の超高層コンドミニアム不動産開発事業において建設技術支援の実施 etc

- インドネシア「クニンガンプロジェクト」現地パートナーとの連携による販売促進
- インドネシア、台湾などアジア地域を中心とした不動産開発事業の推進・拡大 etc

周辺事業領域 (ヘルスケア・開発商品販売他)

- 海外からの鉄骨調達サプライチェーンの構築
- 住友林業の国内外拠点を活用した当社技術開発商品の販路を開拓中
- 在宅自立歩行支援器(フローラ・テンダー)の販売開始 etc

- 「with TREE」を発展させるべく、コストダウンの実現に向けた各種資材調達サプライチェーンの構築
- 在宅自立歩行支援器(フローラ・テンダー)の販売拡大 etc

共同研究開発 (新工法・部材・ロボティクス他)

- 木造耐震壁をはじめ各種技術について研究開発を推進中
- W350計画実現に向け適応可能な新技術を検討中
- JAXA と「林業機械システムの自動化による省力化の研究」の共同研究を実施 etc

- 各種開発技術の物件への採用
- W350計画実現に向けたW30の実施
- 林業機械システムの自動化、省力化技術の開発 etc

16.新型コロナウイルスの感染拡大による影響

- ・現時点では、新型コロナウイルス感染拡大の影響は限定的

■業績への影響

マイナス影響

- 先行き不透明・景気後退に伴う民間企業の設備投資の減少（プロジェクトの中止または延期）
- インバウンド需要縮小に伴う宿泊施設等の新設減少
- 追加設計変更交渉等の難航
- 海外工事減少に伴う国内競争の激化
- 工事中断に伴う工程遅延
- 部材の納入遅れによる工程遅延
- 発注者、協力業者の倒産リスクの増加
- 感染症対策に伴うコストの増加

etc

プラス影響

- 景気下支え策としての公共工事の増加
- デフレーションによる工事コストの低下
- 医療、倉庫・流通施設の増設、移転
- 海外における生産拠点の日本回帰や再編に伴う工場等の増設、移転
- 生活・社会・通信インフラの整備
- 行動様式の変容に合わせたリニューアル工事の増加
- 集約型から分散型オフィスへのシフト
- M & Aの進展
- 再開発事業に係る不動産購入コストの低下
- テレワーク、オンライン化に伴う経費の削減

etc

上記マイナス、プラス影響のうち顕在化している主なもの

- (-) 民間設備投資の減少・・・製造業を中心に民間設備投資が大きく減少
- (-) 追加設計変更交渉等の難航・・・移動制限等による機会の減少やオンラインでの協議により交渉が長期化
- (-) 感染症対策に伴うコストの増加・・・感染症関連費用として約3億円を特別損失に計上
- (+) 公共工事の増加・・・業界全体では官庁工事が大幅に増加。今期も引き続き底堅く推移することを見込む

■財政状態の安全性

- 自己資本比率は40%を超えており、比較的安全性は高い状況
- 流動比率も160%を超えており、支払能力は高い
- コミットメントライン300億円を設定しており、突発的事態にも対処可能

高める、つくる、そして、支える。



熊谷組

(将来事象に関する注意事項)

本資料に記載されている戦略や計画、数値目標等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、経営環境の変化等によって変動する可能性がありますことをご承知おきください。